研究開発マネジメント人材育成プログラム

共創イノベーション実践研修 - ELSI・RRI

研究を、社会を動かす力へ。

新しい科学技術を社会に実装していくためには、研究開発の初期段階から倫理的・法的・社会的課題（ELSI）や責任ある研究・イノベーション（RRI）を意識し、研究活動に組み込んでいくことが求められています。しかし、研究者から「ELSIには何をすればよいのか」と相談されたとき、URAとしてどこから、どのように支援すればよいのでしょうか。

本講義では、ELSI/RRIの基本的な考え方や背景、研究インテグリティ等との違いを整理したうえで、研究者への伴走支援、多様な関係者との協働・調整、研究プロジェクトへの組み込みなど、URAがELSI/RRIにどのように関わることができるのかを具体的に考えます。ELSI/RRIの専門家でなくても、日々の研究支援の中で何ができるのかを考えるための入門講義です。

2026. 10.28 水
13:00-15:30

形式 対面優先（定員30名）
／オンライン配信あり

場所 神戸大学
六甲第２キャンパス
学術・社会共創機構
ダイセルOIホール

対象 研究開発マネジメント人材、URA、コーディネータ、技術職員、事務職員、研究者等

- 参加費
無料
- 締切
10/23 13:00
- お問合せ
gksh-ura@research.kobe-u.ac.jp

申込はこちら

プログラム

1. 講義＋ワーク（120分）
ELSI/RRIの基礎と社会的背景、URAによるELSI支援の実践
2. 個別相談会（30分）
事前申込制、希望者のみ

※講義にワーク（演習）を含みます。対面参加を優先した形式になるため、対面参加を推奨します。

獲得する知識・スキル

- ✓ ELSI・RRIとは何かを理解し、研究者に説明するための基礎知識
- ✓ 研究者からELSI・RRIについて相談された際に、論点や対応を整理するための視点
- ✓ ELSI・RRIを研究支援や研究プロジェクトに組み込むための考え方

講師 白井 哲哉
京都大学
総合研究推進本部 （KURA）
上席URA

分子生物学・発生生物学の研究を経て、科学技術社会論（STS）を専門とし、文部科学省の研究プロジェクトでゲノムELSI研究に従事。2012年より京都大学のURAとして、研究支援や研究戦略、ELSI・RRIに関する研究・実践に取り組む。

主催：神戸大学 学術・社会共創機構